

会社名	業種	社員数	取組の背景・目的、取組の内容、取組の効果
大幸薬品株式会社	製薬業	従業員: (連結) 274名 (単体) 237名 (2020年 12月期)	<p>1. 「取組の背景・目的」</p> <ul style="list-style-type: none"> • 育児や介護及び病気等での通勤困難社員のために2019年1月に在宅勤務制度を導入した。 • 2020年のコロナ緊急事態宣言時は「出勤者7割減」に対応するために対象者を製造部門以外の全社員に拡大し、現在も継続中である。 • 2021年4月現在は「新しい日常」下での制度を検討中である。 <p>2. 「取組の内容」</p> <ul style="list-style-type: none"> • 育児・介護等で申請に基づき週1回程度の在宅勤務が承認される。 • 育児は中学校始期までの子が対象。介護・病気は申請の期間制限はない。 • PCやモバイルWi-Fi等の通信機器を貸与し、光熱費や水道代などは個人負担としている。 • フレックスタイム制であり、在宅勤務時は始業・終業時刻を上司にメール報告する。 <p><新型コロナウイルス対策としての特別施策></p> <ul style="list-style-type: none"> • 緊急事態宣言中は、製造部門以外の全社員（契約社員、派遣社員含む）を対象に在宅勤務を実施。 • 緊急事態宣言解除後は、出社と在宅勤務のローテーション勤務を実施。 • 契約社員・派遣社員についても同様にPCやモバイルWi-Fiを貸与して在宅勤務を行っている。 • 取締役会を始め、Zoom等のWeb会議を推進。 <p>3. 「取組の効果」</p> <ul style="list-style-type: none"> • 通勤による負担が軽減され、育児・介護に時間的・気持的ゆとりが生まれ、仕事との両立が図りやすくなった。 • Zoom等のWeb会議の導入により、業務の効率化が図れた。 • 通勤による公共交通機関の利用が無くなることにより、新型コロナウイルス感染への不安が軽減された。